

指定管理導入施設実績評価シート（令和2年度）

		施設所管課	福祉子ども部 障害福祉課																				
施設名	大津市立障害者福祉センター																						
指定管理者	社会福祉法人大津におの浜障害者福祉協会																						
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日																						
指定管理料	年額22,796,000円(令和2年度)		(総額113,982,000円)																				
設置目的	障害者の福祉の増進並びに自立の促進を図ることを目的とする。																						
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大津市障害者福祉センター条例第3条に規定する事業の実施に関する業務 ・障害者福祉センターの使用許可に関する業務 ・障害者福祉センターの施設及び設備の運営管理に関する業務 その他市長が定める業務 																						
主な成果 (自主事業含む)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">使用料収入</td> <td style="width: 10%;">目標</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 10%;">⇒</td> <td style="width: 10%;">実績</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>目標</td> <td>70 %</td> <td>⇒</td> <td>実績</td> <td>42 %</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>目標</td> <td>12,782 人</td> <td>⇒</td> <td>実績</td> <td>3,826 人</td> </tr> </table> <p>【主な自主事業実施による成果】</p> <p>障害者IT利用促進事業…実施回数73回(前年86回)</p>					使用料収入	目標	円	⇒	実績	円	稼働率	目標	70 %	⇒	実績	42 %	利用者数	目標	12,782 人	⇒	実績	3,826 人
使用料収入	目標	円	⇒	実績	円																		
稼働率	目標	70 %	⇒	実績	42 %																		
利用者数	目標	12,782 人	⇒	実績	3,826 人																		
総合評価	I～IVによる総合評価 B (良好)	総合評価コメント 5年間の指定期間の初年度。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業計画どおりの運営が困難な状況でありますながら、長年の経験に基づく適切な対応で、大きな混乱もなく事業が実施できている。利用定員の制限や実施している講座内容の一部変更により、利用者数は大幅減となってしまったが、施設内からの感染を出すこともなく、安心して施設を利用していただいている。今後も感染症防止の対策を講じるなかで、利用者に納得していただける施設運営を期待する。																					
I 実施体制	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項																	
	施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	法人の設立目的と同じであり十分理解し管理運営に当たっている。	B (良好)	設置目的を十分理解し、それを踏まえて管理運営に努めている。																	
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	A (優良)	事業計画の遂行に必要な資格を持った職員は配置している。勤務状況等適正で、管理業務に障害者を雇用している。	B (良好)	事業計画に沿った職員の配置ができている。積極的に障害者雇用に努めている。																	
	職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	A (優良)	業務推進のため、必要な研修は部外研修も含め受講させている。	B (良好)	業務に必要な研修・教育ができている。																	
	法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	A (優良)	指定管理業務の執行に当たっては、関係法令や条例等遵守している。	B (良好)	法令・条例を遵守している。																	
	個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行ってはいたか。	協定書、管理办法(実地調査)	A (優良)	市や法人の規則に従い協定書に基づき適切に行っている。	B (良好)	協定書に基づき適切に個人情報を取り扱っている。																	
	管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	A (優良)	業務日誌や修繕履歴等を適切に保管している。	B (良好)	管理記録は適切に整備・管理している																	
	連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	A (優良)	市の担当課とは常に連絡調整を図り、事業計画書、その他報告書等適正に提出し内容は適正であった。	B (良好)	必要に応じ、定時・随時市と連絡を密にしている。																	
	緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	A (優良)	事故・災害時の連絡体制等のマニュアルを整備し職員に指導徹底を図った。	B (良好)	マニュアルを整備し、訓練も実施している。																	
	《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設項目】	A (優良)			B (良好)																		

指定管理導入施設実績評価シート（令和2年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項			
II 内 容 ・ 水 準	施設管理	事業計画書、日報	A (優良)	市の条例規則により開館し、利用にあたっては安全確保の対策を行ってきた。	B (良好)	会館日、時間を遵守し、巡回や点検も実施している。			
	利用状況	事業計画書、事業報告書	B (良好)	利用できる者は条例で定められており、コロナの関係で若干減少している。	C (課題含)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休館や利用定員を制限したため、利用者数は減少している。			
	利用者対応	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A (優良)	利用者は限定されているため使用される設備や備品等は把握できている。利用許可等対応は迅速かつ適正に行なった。接客態度も適切だった。	B (良好)	障害者に配慮し、適切な対応を行っている。			
	事業運営	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	事業計画に基づき実施しており利用者からは喜ばれている。市の条例により利用できる市民が限定されており市民サービスも限定的である。	B (良好)	事業計画に基づき実施しており、利用者の満足度を高めるべく努力している。			
	維持管理	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	A (優良)	施設、設備の保守点検を実施し必要に応じて修繕するとともに日常の清掃、保安、警備は適切に実施し施設の美観は保っている。市からの提供備品は備品台帳に基づき管理している。	B (良好)	日常の維持管理や修繕、清掃を適切に行ない施設の機能、美観を保っている。			
	情報提供	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	施設案内やセンターだよりを発行し情報発信に努めた。ホームページも必要に応じて更新している。	B (良好)	センターだより、ホームページにて情報発信を行っている。			
	環境配慮	関係書類、実地調査	A (優良)	環境に配慮し省資源、省エネ、リサイクルの推進に努めた。	B (良好)	省エネルギーに努め、環境負荷を軽減すべく努力している。			
	意見・要望・苦情	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	A (優良)	社会福祉法の規定により苦情解決のための第三者委員会を設置している。今のところ案件はない。	B (良好)	アンケート以外にも両者の声には注意し、迅速に対応するようにしている。			
	利用者アンケート	事業計画書、アンケート、実地調査	A (優良)	アンケートも実施しているが、普段から利用者との関係を築き意見を把握し管理運営にも反映させている。	B (良好)	アンケートを通じてニーズを把握し、運営に活かしている。			
	《II総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設項目】	A(優良)		B(良好)					
III 収 支 等	経理事務	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	A (優良)	センターの利用は無料で現金の收受はない。管理運営にかかる経理事務は国の会計基準に従い適切に処理した。	B (良好)	適正に管理を行っている。			
	収支状況	事業計画書、事業報告書	B (良好)	常に経費の見直し削減を図りながら健全財政となるよう努めた。	B (良好)	健全な財政運営ができるよう努力している。			
	経費節減の取組	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	A (優良)	施設が古く修繕箇所が多いが可能な限り業者に頼らず職員が対応し経費の縮減を図っている。	B (良好)	節約や光熱水費の契約内容の見直しで経費節減に努めている。			
	《III総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設項目】	A(優良)		B(良好)					
IV そ の 他	その他								
	《IV総括》 その他に関する評価【当施設項目】								
特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 令和2年度は4月17日に全国一斉に緊急事態宣言が発せられ、1か月の間当センターも閉館となり様々な事業が計画通り進められなかった。その後も感染症防止対策が必要となり、デーサービスの再開は7月以降となった。又、貸館も各部屋の利用人数の制限を設けて三密を回避しながらの運用となり、やっと今年の1月から各部屋の利用人数も定員の50%までと緩和された。しかしながら、屋外イベントや人が集まる催事のほとんどは中止され、何もできない自粛の1年であった。								
	【施設所管課】 新型コロナウイルス感染症に対する予防について、三密の回避や利用内容の制限が確実に実施できている。しかし、利用者にとっては利便性が損なわれており、やむを得ないことはいえ、一部に不満の声も聞かれる。感染対策を実施しながら、可能な限り利用者に満足してもらうための工夫を今後もしていく必要がある。								

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

